

1 施策の実施状況

基本方針	目標	達成指標	令和3年度		取組状況の評価
			目標	実績	
I	①あしがるバスを核とした移動利便性の向上	鉄道との乗継を考慮したあしがるバスのルート設定	実施	次期改正に向け協議・決定	市内に複数ある鉄道駅へのあしがるバスの乗り入れを継続して実施しつつ、ルート・ダイヤの見直しに向け、意見シート等も活用しながら次期ルート・ダイヤ改正案の協議を重ね、決定した。
	②鉄道・バスを利用できない障害者・要介護者等を対象とした移動手段（STS（※1））の確保	タクシー料金助成制度の継続実施	実施	制度に基づき実施	障害者に対するタクシー料金助成制度を実施し、福祉の推進、外出機会の確保・増加を図った。
		福祉有償運送制度の継続実施	実施	制度に基づき実施	また、障害者や要介護者等に対する安全・安心な輸送サービスを確保するため、福祉有償運送制度の適切な運用を図り、現在は3法人により行われている。
II	④地域公共交通に関する積極的な情報発信	あしがるバス利用促進イベント等の開催回数	1回以上	0回	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度のイベントは全て中止となった。今後は、新型コロナウイルスの影響も勘案しつつ、ルート・ダイヤ改正のPRを含めた実施可能な利用促進方法を検討する。 また、名古屋タクシー協会からの情報提供を受け、市ホームページに、タクシーにおける新型コロナウイルス感染防止対策を紹介するページを引き続き掲載した。
		コミュニティバス乗り方教室の開催回数	1回以上	0回	
		タクシーに関する情報発信	実施	引き続き実施	
	⑤地域公共交通サービスの充実	バスロケーションシステムの運用	運用	計画通り運用	
		バス情報のオープンデータ化	調査・研究	次期改正に向け調査・研究	
	⑥安心・安全かつ円滑・快適に利用できる駅前環境の整備	自転車等放置禁止区域の見回りの実施	実施	計画通り実施	
土地区画整理事業の推進（JR清洲駅）		実施	計画通り実施		
土地区画整理事業の推進（名鉄新清洲駅）		実施	計画通り実施		
III	⑦市民・交通事業者・行政の協議の場づくり	地域公共交通会議の開催回数	3回以上	4回	地域公共交通会議を4回（うち1回は市民委員のみで構成される専門部会）開催し、次期ルート・ダイヤ改正に向けた協議を中心に、市民、交通事業者、関係団体との協議を行った。 今後も、清須市地域公共交通計画に基づき、適切に会議を開催し、地域公共交通の推進を図る。
		地域公共交通会議への市民委員の参加	参加	参加	
	⑧市民ニーズの把握	市民アンケート調査等の実施	—	—	

※1 STS（Special Transport Service スペシャル・トランスポート・サービス）とは、障害者、要介護者等の移動制約者を対象とした個別輸送サービスの総称。

2 施策実施の成果

基本方針	目標	達成指標	令和3年度		取組状況の評価
			目標値	実績値	
I	①あしがるバスを核とした移動利便性の向上	あしがるバスの収支率	8.9%	7.7%	<p>あしがるバスの収支率については、原油価格の高騰により燃料油価格が増加している一方で、あしがるバスの利用者数も戻りきらず、運賃収入が下げ止まっていることから、目標値を下回る結果となった。</p> <p>あしがるバスの利用者数が目標値を大きく下回った要因としては、度重なる新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出頻度の減少や公共交通機関の利用を控える傾向が高まったことに加え、ネット通販などを活用し、外出せずに生活する様式が広まりつつあるためと推察される。</p> <p>そのような状況の中、継続して実施している感染防止対策や高齢者運転免許証自主返納推進事業の効果もあり、利用したことがある割合は目標値を上回ることができた。</p> <p>今後は、利用者数の回復に向けて、イベント等を通じた利用促進施策を実施するとともに、令和4年10月1日施行のルート・ダイヤ改正の周知に努める。</p>
		あしがるバスを利用したことがある人の割合（※2）	基準値（16.0%）から上昇	18.0%	
		あしがるバスの利用者数（年間）	89,300人	70,263人	
		【参考】 オレンジ グリーン サクラ ブルー	17,000人 26,500人 28,800人 17,000人	12,244人 23,165人 22,045人 12,809人	
		あしがるバスの利用者数（1便あたり）	5.7人	4.5人	
		【参考】 オレンジ グリーン サクラ ブルー	4.3人 6.7人 7.3人 4.3人	3.1人 5.9人 5.6人 3.2人	
	③市内観光施設を巡る移動手段の確保	レンタサイクルの利用者数（年間）	150人	159人	<p>令和3年度は4月～6月の気候の良い時期に新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いたため、利用者数が伸び目標が達成できた。</p> <p>今後も引き続き観光誘客の促進と合わせた事業の周知に努める。</p>
II	④地域公共交通に関する積極的な情報発信	あしがるバス一日無料デーの参加者数	400人程度	無料デー中止	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、あしがるバス一日無料デーは中止となった。</p> <p>多くの新規利用者が見込まれるイベントであるため新型コロナウイルスの影響も勘案しつつ、ルート・ダイヤ改正のPRを含めた実施可能な利用促進方法を検討する。</p>

※2 市民満足度調査結果により測定。